

保護者会の活動紹介 第24回

学校法人明星学園浦和学院高等学校 保護者の会

学校法人明星学園浦和学院高等学校は2017年10月に開校40周年を迎えました。かつて国の特別天然記念物に指定されていた野田鷺山の東にあります。野田鷺山と周辺一帯は、現在ではさぎ山記念公園として整備されており、校章も翼を広げた「鷺」とその飛翔をイメージしたモチーフが開校以来、用いられています。また学校所在地であるさいたま市緑区代山172番地の「代山」とは、当地が江戸城築城で名高い太田道灌の武将であった小久保縫殿助の居城跡（城山）の南にあったことに由来しています。生徒たちは緑豊かな潤いのある景観の中で学校生活を送ることができ、野球部をはじめ、男子ハンドボール部、パワーリフティング部、ソングリーダー部、男子テニス部、美術部など、多くの部活動が全国大会に選手を送り出しています。なかでも、パワーリフティング部はトルコにて開催される世界大会へ、男女あわせて4名の選手を送り出します。現在、本校は国際バカロレア ディプロマ・プログラムの候補校にもなっており、生徒とともに日本国内に留まらない、質の高いチャレンジを続けていきたいと考えています。

保護者の会は、全校生徒2,400人を超える本校において、学校と家庭の連携によって、教育効果の高揚、及び本校教育活動の充実、振興に寄与することを目的に活動しています。保護者の会には理事をもって組織する4つの専門部があり次の活動をおこなっています。新型コロナウイルス感染症対策のため活動には制限がありますが、伸び伸びと活動を再開しようとする生徒たちを支える存在でありたいと思います。

健康推進部

保護者同士や教職員との親睦を深めることを狙いに、日帰りの研修旅行を企画・運営しています。以前は「そなエリア東京とMEG AWEB & ビーナスフォート見学」や「世界遺産富岡製糸場とこんにゃくパーク見学」と体験学習などおこなっています。

安全対策部

安全対策部に属する理事と教職員により、年2回の校外指導として生徒への声掛けなどを実施しています。校外指導は、期末試験の日に「大宮」「東川口」「浦和美園」の3か所でおこなっています。

ライフスキル部

保護者の会の円滑な運用や、関係者へ感謝の意を伝えるための企画・運営をおこなっています。例年は卒業式後の謝恩会や歓送迎会の企画・運営をおこなっていますが、近年は卒業式後に教職員への記念品贈呈を実施しています。

広報部

文化祭（白翔祭）では例年手作り体験ブースを出展して、生徒を始め多くの来校者の方に楽しんでいただいています。広報部が撮影した文化祭や体育祭の様子は、学校ホームページにも掲載されます。また部活動の様子を取材し、ホームページを通じて学校内外の多くの方に生徒たちの活動の様子を紹介しています。



校舎及び2022年完成の第二体育館



そなエリア東京とMEG AWEB&ビナスフォート



校外指導の様子



卒業式後の謝恩会の1シーン



文化祭での手作り体験ブース

埼玉学保連ニュース発行担当：広報部会
 部会長 嶋根和江
 部会員 佐伯芳教、川本泰正、大野裕美



<http://saitamashigaku.com/publics/index/19/>

リンクより埼玉学保連ニュースのバックナンバーがご覧いただけます。

埼玉学保連ニュース

2022年9月発行 Vol. 29

Saishigakuuhoren NEWS

発行／埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会（略称：埼玉学保連）

所在地／さいたま市浦和区高砂4-13-20 埼玉私学会館内 TEL.048-866-4478 FAX.048-866-4479

会長挨拶

埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会

会長 國分 忠義



皆様には、日頃より埼玉学保連の活動にご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。本年度6月に行われました定期総会において、高橋前会長より熱い思いのこもったバトンを託され会長に就任しました、川越東高等学校より出向しております國分忠義と申します。私自身埼玉学保連役員が3年目で、この2年間は新型コロナウイルス感染症拡大の為、ほとんど活動ができず、わからないことばかりですが、役員の方々、そして皆様のご協力のもと一生懸命頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、埼玉学保連は、私学振興と青少年の健全育成などの私立学校振興の為、平成19年に設立し、今年で16年目を迎えます。当初19校からいまでは44校（48団体）へと拡大しております。先ほども述べましたがこの2年間はコロナ禍の為、各保護者会の皆様は思い通りの活動ができず、残念な思いをしていたと思います。しかしながら今年度は少しずつではありますが、活動の再開が見られます。私も参加しましたが7月7、8日には高知県で3年ぶりに対面で、日私学保連の総会・研修会が行われました。そこで感じた事は人と人のふれあいの大切さです。リモート会議なども状況によっては必要ですが、やはりお互い顔を合わせた会話の大切さを改めてこの総会・研修会では感じました。

今年度は、11月11日にはさいたま市文化センターにて、埼玉県私学振興大会、2月にはザ マーク グランド ホテルにて、研修会・新春懇談会の開催、9月と2月には機関紙、埼玉学保連ニュースの発行を予定しています。埼玉学保連に加盟する学校の皆様には、この事業へのご参加を是非ともお願いしたいと思います。そしてそこでの交流で皆様、色々なお話をしましょう。せっかくやる保護者会、我々も楽しく、明るくやりましょう。

以上で簡単ではありますが、会長就任のご挨拶とさせていただきます。

埼玉学保連とは

【埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会】

私学助成運動や青少年健全育成などの私立学校振興のため、埼玉県内の私立小学校・中学校・高等学校より出向している保護者会の現役員を中心とする組織として平成19年2月18日に誕生しました。

21世紀を担う青少年の健全育成や児童・生徒の安全・防災・防犯問題等についても、私立学校の充実・発展に寄与していくことを目指しています。

埼玉県私学振興大会

日時 令和4年11月11日（金）
 14時～
 場所 さいたま市文化センター

埼玉私学保連の活動報告

埼玉私学保連加盟校等代表者連絡協議会

広報部 大野 裕美
令和4年5月15日、ザ マーク グランド ホテルにて令和4年度加盟校等代表者連絡協議会を開催いたしました。

加盟校44校、加盟保護者会団体48団体から、代表者と埼玉私学保連の理事や事務局を合わせて69名が参加し、令和4年度の理事・監事候補者等について協議し、学校紹介や各校保連の活動等情報交換をいたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大する中で、なかなか例年通りの活動ができない不安の共有ができたこと、コロナ禍において新しい発想での活動の仕方などの話を聞いたことで、とても有意義な時間を過ごせたと思います。



令和4年度埼玉私学保連定期総会

広報部 大野 裕美

令和4年6月5日、ザ マーク グランド ホテルにて令和4年度埼玉私学保連定期総会が開催されました。当日は、加盟校44校、加盟保護者会団体48団体から71名、来賓5名、相談役1名、事務局2名の合計79名が参加いたしました。

高橋会長のあいさつ、ご来賓のあいさつ・紹介、加盟校・参加校の紹介、議長選出・議事録署名人の選出後、以下の6議案について審議し、可決・承認されました。

なお、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大状況により総会終了後の懇親会は行っておりません。

- 令和4年度
埼玉私学保連定期総会 議事
- 令和3年度事業報告
 - 令和3年度決算報告・監査報告
 - 令和4年度役員（案）
 - 令和4年度活動方針（案）・事業計画（案）
 - 令和4年度予算（案）
 - 優秀生徒表彰規程の改正（案）について



令和4年度日私学保連総会・研修会（高知大会）

副会長 綿貫 正浩

令和4年7月に高知県高知市で開催されました。新型コロナウイルス感染症により、令和2年度、令和3年度における総会、研修会、大会等の大半が開催中止となり、私学振興活動、保護者の経済的負担の軽減のための本来の活動を行うことができず、書面審議としていましたが、3年ぶりに開催することとなり、國分会長、綿貫副会長、事務局より宮下次長が出席しました。

全国各都道府県の団体から代表者62名が招集され、令和3年度事業・決算報告、令和4年度事業計画・予算、役員の変更等の各議案について賛成多数をもって承認されました。功労者表彰状贈呈式は、功労者32名特別功労者8名、のべ40名が表彰されました。

なお、コロナ禍で中断した事業活動の正常化を図った上で、円滑に次期体制に引き継ぐため、門傳英慈氏が会長として選出され、2期4年の任期を特例的に1期2年に限り延長することになりました。



事務局宮下次長・國分会長・綿貫副会長

令和4年度日私学保連関東地区代表者会及び研修会（神奈川大会）

副会長 嶋根 和江

令和4年8月26日に横浜ロイヤルパークホテルに於いて3年ぶりとなる関東ブロックの代表者会と研修会が開催され、埼玉私学保連からは10名で参加いたしました。

代表者会では各県のコロナ禍での2年分の活動報告が行われました。続く研修会では「心に響く言葉を伝えよう」という演題で俳優・朗読座主宰紺野美沙子氏による講演が行われ、ご自身のルーツを交えながら大切にしている言葉や言葉の大切さについて、あの優しい語り口でご講演いただきました。拝聴できとても有意義な時間となりました。



令和4年度 埼玉私学保連役員



令和4年度埼玉私学保連役員紹介

会長	國分 忠義(川越東)	書記	勅使河原かおり(浦和ルーテル学院)
副会長	小高多希子(武蔵越生)	書記	青木 美樹(獨協埼玉)
副会長	嶋根 和江(叡明)	書記	上田 雄彦(山村学園)
副会長	綿貫 正浩(東野)	理事	佐伯 芳教(城北埼玉)
副会長	関口 健一(埼玉栄)	理事	川本 泰正(武南)
会計	茂木 裕子(花咲徳栄)	理事	橋本 直哉(城西大学付属川越)
会計	西山 正博(浦和学院)	理事	高野 恵子(春日部共栄)
会計	中島 浩喜(大妻嵐山)	理事	神谷 ゆかり(大宮開成)
会計	大野 裕美(西武台)	監事	大室 幸夫(東京農大第三)
書記	佐藤 美紀(狭山ヶ丘)	監事	小関 利子(浦和麗明)

令和3年度退任者



前会長 高橋 大介(本庄東)

埼玉私学保連では6年間お世話になりました。コロナ禍の令和2年度と3年度に会長を務めさせていただきました本庄東高校の高橋大介です。この2年間は安全を考慮して埼玉県私学振興大会等の事業は叶いませんでしたが、今年度は後任の國分会長を中心に、埼玉私学が更に発展します事を心より祈念致します。退任者を代表し、全ての関係各位様に心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

前監事 佐々 智美(春日部共栄)

9年に及ぶ埼玉私学保連理事としての活動は、私に多くの人との繋がりや数々の貴重な経験の場をもたらしてくれました。

コロナ禍により、活動内容の制限等難しい状況が続きますが、今後も埼玉県内の私立学校保護者のための有意義な活動が続いていくことを心より願っております。

長きにわたり大変お世話になり、ありがとうございました。

令和3年度退任者

会長	高橋 大介(本庄東)
副会長	谷原 勝美(埼玉栄)
会計	三堀 恒(山村学園)
書記	井口 景子(大宮開成)
書記	中本由貴子(西武台)
理事	川村 信幸(聖望学園)
理事	須田勢津子(浦和ルーテル学院)
理事	大島 輝雄(本庄第一)
理事	望月 勝(大妻嵐山)
監事	佐々 智美(春日部共栄)
監事	小高 浩行(城西大学付属川越)